

国立西洋美術館×ポーラ美術館  
「モネ、風景をみる眼—19世紀フランス風景画の革新」展  
関連講演会

# 「モネ、水のテーマとアトリエ船の人物像」

セゴレーヌ・ル・メン Ségolène Le Men  
パリ第10大学教授



日時 2013年 6月15日(土) 14:00—16:00 (同時通訳つき)  
会場 国立西洋美術館講堂 (地下2階)  
定員 先着140名  
参加方法 聴講無料。ただし、聴講券と常設展の観覧券が必要です。  
当日12:00より、館内インフォメーションにて、常設展の観覧券をお持ちの方  
おひとりにつき一枚聴講券を配布します。会場へは開演の30分前からご入場  
いただけます(自由席)。  
※講演会のタイトル、内容等は変更となる場合があります。最新情報は美術館HPでご確認ください。



セゴレーヌ・ル・メン Ségolène Le Men

オルセー美術館研究員、高等師範学校文学研究ディレクターを経て1997年より現職。19世紀美術を  
専門とし、著作多数。モネに関する近著に Monet (2010)、La bibliothèque de Monet (2013)など。

共催：国立西洋美術館、ポーラ美術館、TBS  
東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学専攻  
協力：日仏美術学会

## 展覧会情報

2013年12月7日(土)～2014年3月9日(日)

開館時間：午前9時30分～午後5時30分 毎週金曜日：午前9時30分～午後8時 ※入館は閉館の30分前まで

休館日：月曜日(ただし12月23日、1月13日は開館、12月24日、1月14日は休館) 12月28日～1月1日

当日：一般 ¥1,400(¥1,200) 大学生 ¥1,200(¥1,000) 高校生 ¥700(¥600) ※( )は前売り・20名以上の団体料金。

※前売り券は2013年9月6日(金)から12月6日(金)まで販売。

展覧会ホームページ <http://www.tbs.co.jp/monet-ten/> ハローダイヤル：(03)5777-8600

主催：国立西洋美術館、公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館、TBS

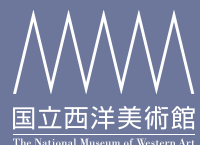
協力：日本通運、西洋美術振興財団

常設展

当日：一般 420円、大学生 130円 団体：一般 210円、大学生 70円

※団体料金は20名以上。 ※高校生以下、18歳未満、65歳以上の方は無料。

※心身に障害のある方および付添者1名は無料(入館の際に障害者手帳をご提示ください)。



〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7  
<http://www.nmwa.go.jp/>